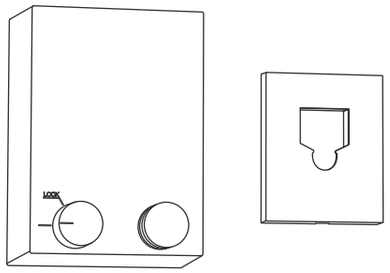
pid 4M 室内物干しワイヤー

Cool, Fun, Experience this life style with this product. Drying clothes in-door can be part of interior. Whenever you need, you just need to pull out the wire.

取付説明書

morita

このたびは、室内物干しワイヤー pid4M をお買い上げ頂き、ありがとうございました。
ご使用前にこの取付説明書をよくお読みになり、正しく最適な方法でご使用下さい。

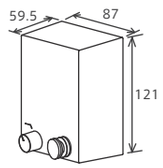


⚠ 注意

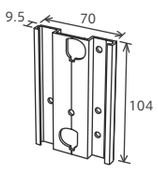
- 本体およびフックの取付は、必ず木下地またはコンクリート下地に行って下さい。
- 本製品は、室内用物干しです。室外には取付しないで下さい。
- 取付高さは床面より１７００mm以上の高さに取付して下さい。
- 本体プレートに本体をしっかりとはめ込んで下さい。
- フックプレートを固定する前に、フックプレートカバーを被せないで下さい。
- ワイヤーを斜めに張る場合は、本書(2-取付位置と穴あけ位置)に従い、指定の寸法内で中心から横にずらすことができます。

pid パッケージ 内容

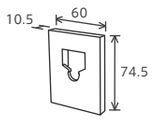
※寸法表記は全て mm(ミリメートル)



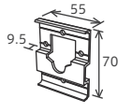
本体



本体プレート



フックプレート
カバー

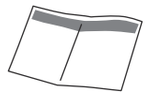


フックプレート

A トラス
4×50(5 本)

カールプラグ (5 本)
※コンクリート下地に使用

取扱説明書



取付説明書（本書）

必要な工具

※別途お客様でご用意頂く工具類

ピン式下地探し器

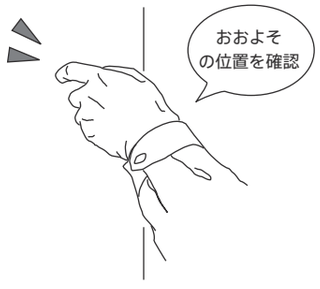
電動ドリル
※コンクリート下地の場合はコンクリートドリル

ドライバー
※または、電動ドライバー

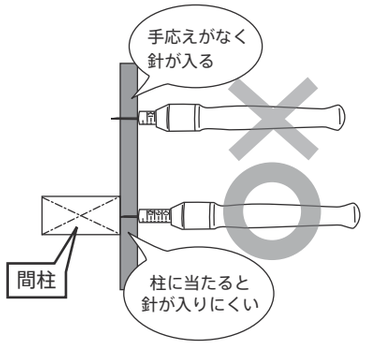
テープ

1. 木下地 (間柱まばしら) を探す

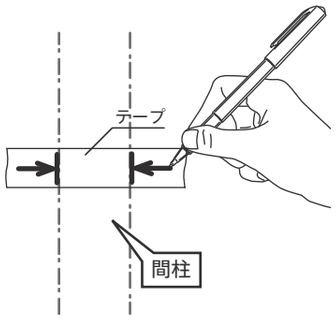
①壁を軽くたたき、音で間柱の位置を確認します。



②次に市販のピン式下地探し器などで正確な位置を確認して下さい。



③テープに正確な間柱の位置を書いて下さい。

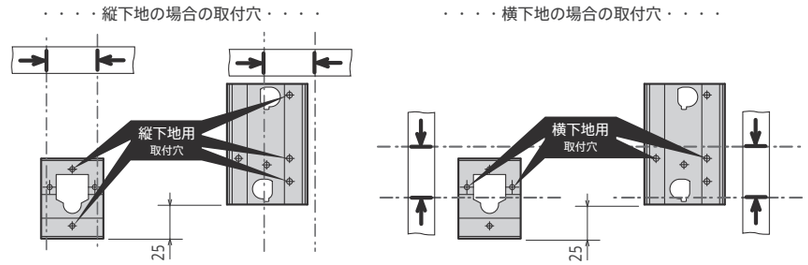


※壁の構造がわからない場合は、工務店や専門業者にご相談下さい。

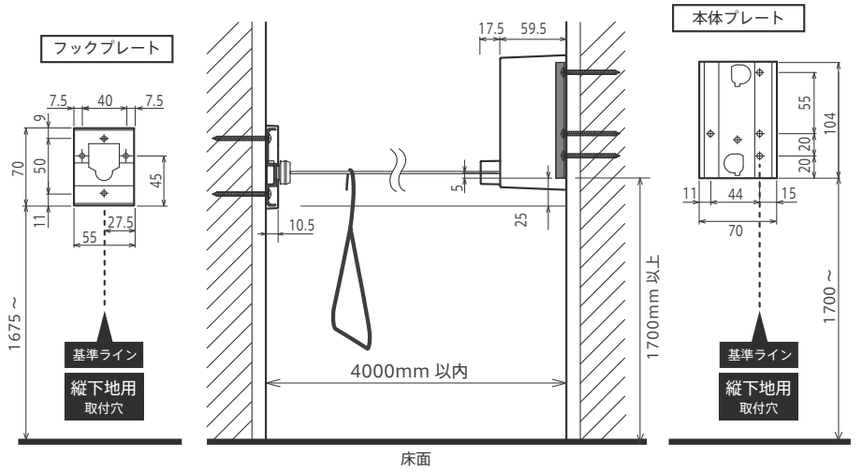
2. 取付位置と穴あけ位置

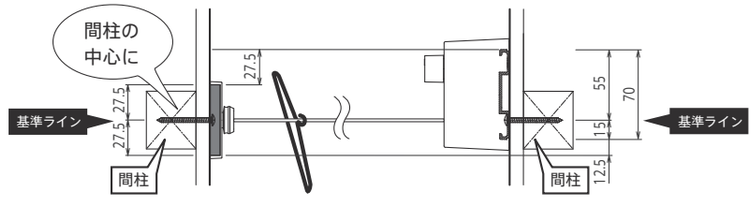
※寸法表記は全て mm(ミリメートル)

①取付穴を確認して下さい。



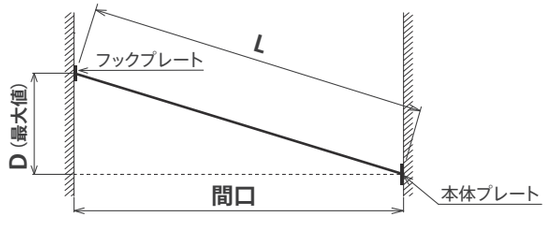
②下の図を参考に間柱の中心部に穴を開ける印を入れて下さい。





斜めにワイヤーを張る場合

※寸法表記は全て m(メートル)



① 間口＜2.0m　D=間口／2
※間口が2メートル未満では、最大で間口の半分

② 間口≧2.0m　D=1.0m（L≦4.0m）
※間口が2メートル以上では、最大で1m
※ただし、Lは4m以下

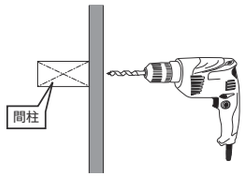
例Ａ）　間口=1.5mの場合　D=0.75m
例Ｂ）　間口=2.5mの場合　D=1.0m
例Ｃ）　間口=3.0mの場合　D=1.0m

森田アルミ工業株式会社 | 599-0201 大阪府阪南市尾崎町530-1 | TEL 072-480-1400 FAX 072-480-1414 | http://www.moritaalumi.co.jp/

3. 壁面の穴あけ

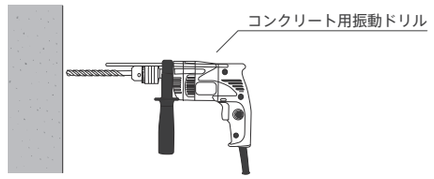
木下地

木工用ドリルの刃 (Φ3mm) で、
深さ 50mmの穴をあけて下さい。



コンクリート壁

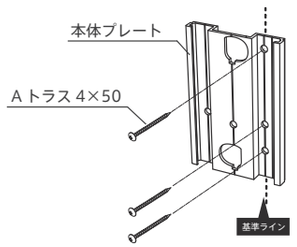
コンクリート用のドリルの刃 (Φ6mm) で、深さ 50mm
の穴をあけ、付属のカールプラグを穴に差し込んで下さい。

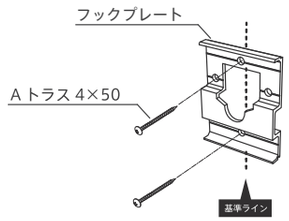


4. 本体プレート、フックプレートの取付け

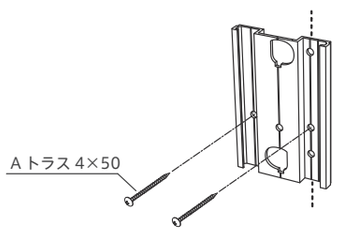
本体プレート及びフックプレートを A トラス 4×50 のねじで取付して下さい。

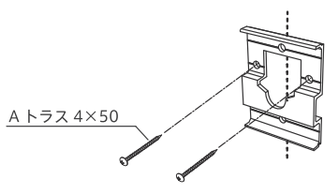
縦下地





横下地

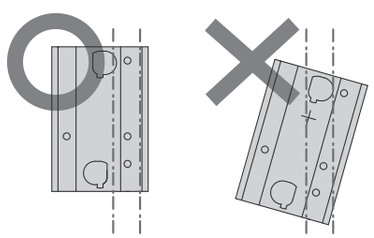




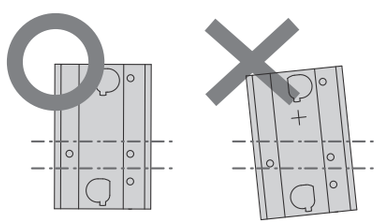
⚠注意　下地取り付けの良い例・悪い例

本体プレートは必ず下地 (間柱) にしっかりと取付けて下さい。
縦方向の下地には 3 ヵ所、横方向なら 2 か所留付けて下さい。

縦下地

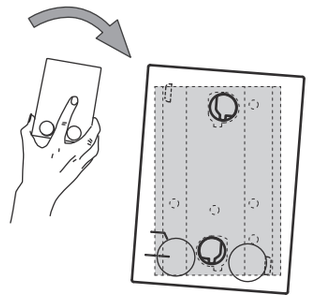


横下地

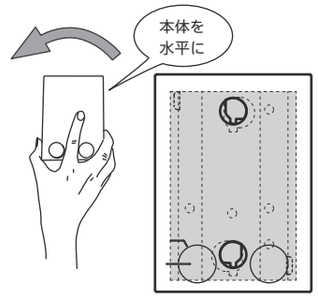


5 . 本体の取付け

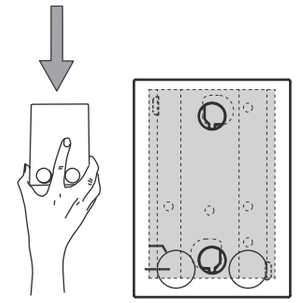
①本体を本体プレートに対して
右に傾けた状態で押し当て、



②そのまますり合せるように左
へ回し、本体が本体プレート
と同じ水平の位置に揃えます。

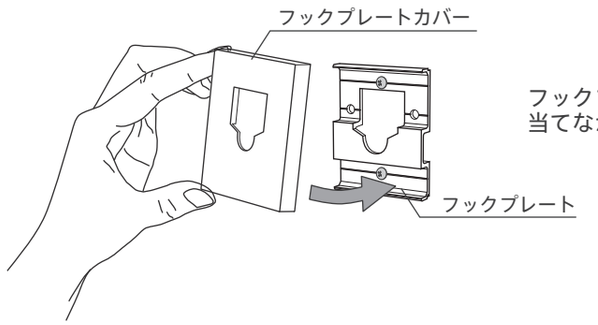


③本体をまっすぐ下に降ろし
ますと固定されます。



⚠注意　固定後、本体を左右に動かし、しっかりと固定されているか確認して下さい。
本体の固定が不十分ですと、本体がプレートから外れ、製品破損などの恐れがあります。

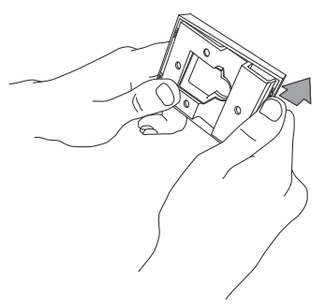
6. フックプレートカバーの取付け

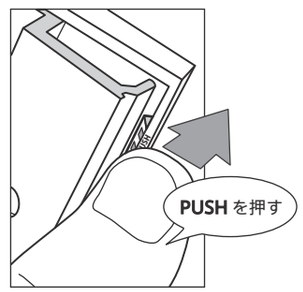
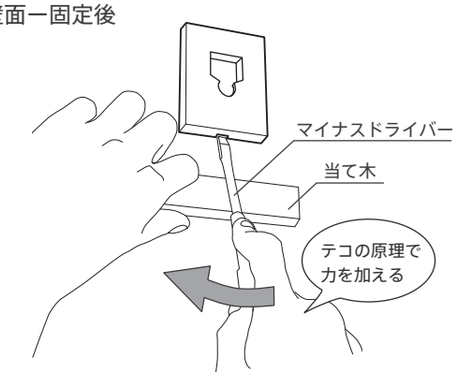


フックプレートカバーをフックプレート上部の窪みに
当てながら矢印の向きに押し込んで下さい。

⚠注意　フックプレートカバーの外し方

①壁面ー固定前　※誤って被せてしまった場合





②壁面ー固定後